



航空保安大学校 学生

大空の安全を支える航空保安業務
— その大きな使命のために —

採用試験ガイド (高校卒業程度)

✦ 主な仕事の内容

採用後、航空保安大学校で将来就く業務に関する基礎知識と技能を習得(研修期間2年)します。
研修修了後、全国各地の空港等に配属され、現場訓練を経た後、次の業務に従事します。職場は交代制勤務で、転勤は全国異動となります。

航空情報科 将来は 航空管制運航情報官



航空管制運航情報官の主な業務

航空機の運航に必要な情報の収集・提供、飛行計画の審査、航空機の運航に関する許可、航空機の捜索救難、滑走路や駐機場などの管理、無線を使用して航空機の運航をサポートするための情報提供など、多岐にわたる業務を行っています。

✦ 先輩からのメッセージ



1998年度
航空情報科 採用
現在の勤務地
鹿児島空港事務所

鹿児島空港事務所において、離島空港への対空援助業務を行っています。定期便や訓練機、ドクターヘリ等のパイロットや航空管制官、空港管理者等と連絡を密にしながらの業務です。的確な情報提供ができるように日々勉強の毎日ですが、スムーズな調整ができ、パイロットの方々にありがとうと言っていた時にやりがいを感じます。

✦ 問い合わせ先

国土交通省 航空保安大学校
〒598-0047 大阪府泉佐野市りんくう往来南3番地11
TEL 072-458-3917 (採用専用)



大空の安全を支える航空保安業務
— その大きな使命のために —

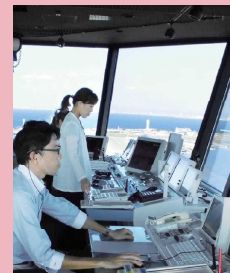
航空管制官

採用試験ガイド (大学卒業程度)

✦ 主な仕事の内容

採用後、航空保安大学校で航空管制に関する基礎知識と技能を習得します。
研修修了後、全国各地の空港や航空交通管制部に配属され、現場訓練を経た後、航空管制官の業務に従事します。職場は交替制勤務で、転勤は全国異動となります。

空港の管制官



飛行場管制業務

空港を中心に約9km圏内を担当しています。空港にある管制塔から目視により航空機を捉え、離着陸の許可、飛行場面の移動の指示等を発出します。



ターミナル・レーダー管制業務

空港から約100km圏内を担当しています。航空交通管制部から引き継いだ到着機はここでレーダーを用いて順序よく並べ、管制塔へと受け渡します。

航空交通管制部の管制官



航空路管制業務

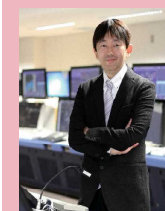
主に巡航中の航空機にレーダーを用いて指示や許可を与えます。全世界の空の中で、日本が担当する空域を4つの航空交通管制部が分担しています。

✦ 先輩からのメッセージ



2018年度
航空管制官 採用
現在の勤務地
函館空港事務所

学生時代に初めて航空管制官という仕事を知り、「プロフェッショナルな仕事をしてみたい」という私の希望に近く、管制官を目指そうと思いました。他の管制官とも協力して、今の状況に合うベストな方法を選択し指示を与えられる、頼れる管制官になれるよう訓練に励んでいます。みなさんもプロフェッショナルな仕事を目指してみませんか。



1997年度
航空管制官 採用
現在の勤務地
東京空港事務所

羽田はわが国最多の就航便数を誇る巨大空港です。2020年東京オリパラに向け、更なる増便を可能とするためのプロジェクトが進行しています。日々の運航を見つめながら、大きな未来にもチャレンジできる、それが羽田の醍醐味です。航空管制官は現場業務以外にも自身の管制業務経験や専門知識を活かせるフィールドに恵まれています。あなたの力、航空業界の最前線で試してみませんか。

航空管制官公式サイトもご覧ください。

航空管制官 公式 検索

